

コツコツ頑張るすべての人たちを応援する「コツコツプロジェクト」
「5人制サッカー日本代表チームに応援メッセージを贈ろう！」キャンペーン

期間：2021年7月26日（月）～8月19日（木）

～抽選でK18 ホイッスルやサイン入りサッカーボールが当たる～



TANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田中 浩一郎）は、TANAKAホールディングスが取り組む「コツコツプロジェクト」の関連キャンペーンとして、「コツコツプロジェクト」特設サイトにて、5人制サッカー日本代表チームを応援するキャンペーンを2021年7月26日（月）～8月19日（木）の期間で開催します。

田中貴金属グループでは、2017年から日本ブラインドサッカー協会への協賛をスタートし、様々な形で5人制サッカーを応援してまいりました。本キャンペーンでは、5人制サッカー日本代表チームへの応援メッセージを募集し、メッセージの一部を特設サイト内で紹介。キャンペーン終了後には、応援メッセージをまとめ、5人制サッカー日本代表チームへお届けします。

また、ご応募いただいた方の中から抽選でK18 イエローゴールド ホイッスル ペンダントトップが3名様、公式5人制サッカーボール（5人制サッカー女子日本代表：菊島宙選手直筆サイン入り）が10名様に当たります。

< 「5人制サッカー日本代表チームに応援メッセージを贈ろう！」キャンペーン概要 >

【開催期間】2021年7月26日（月）～8月19日（木）

【応募方法】「コツコツプロジェクト」特設サイト（<https://www.tanaka.co.jp/kotsukotsu/>）内にあるキャンペーン応募フォームより、応援メッセージと必要事項を入力の上応募。なお、ご応募いただいたメッセージは「コツコツプロジェクト」特設サイトにて一部掲載させていただきます。

【プレゼント内容】

A賞：K18 イエローゴールド ホイッスル ペンダントトップ3名様

B賞：公式5人制サッカーボール（5人制サッカー女子日本代表：菊島宙選手直筆サイン入り）10名様

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※賞品画像はイメージです。公式5人制サッカーボールには5人制サッカー女子日本代表：菊島宙選手の直筆サインが入ります。

A賞



B賞



@JBFA

【コツコツプロジェクトとは】

本プロジェクトは、TANAKA ホールディングスが貴金属に携わる企業としてこれまでコミュニケーションのキーワードとしてきた「コツコツ」をテーマに、コツコツ頑張る人を応援するプロジェクトです。

キービジュアルである「金のタマゴ」は、「可能性」を表しています。

すべての人の中にある「金のタマゴ」に一人ひとりが気づき、それぞれのゴールを目指して「コツコツ」と努力を積み重ねる姿や「金のタマゴ」を磨くように頑張る姿を応援し、そしていつかやりたい自分にたどり着き、笑顔で羽ばたくための後押しをしたいという思いから本プロジェクトを立ち上げました。

◆コツコツプロジェクト特設サイト <https://www.tanaka.co.jp/kotsukotsu/>



■ 5人制サッカーとは

5人制サッカーとは、視覚障がい者サッカーのこと。ボールの音と味方の指示や相手の声を聞き分けて行うスポーツです。見えない状態でボールとゴールの位置を把握し、力強いシュートでゴールを奪いに行きます。これは5人制サッカー（全盲クラス）のルールで、それ以外にロービジョンフットサル（弱視クラス）もあります。

～ルール～

- ① 人数は5対5で行います。
- ② ボールの内側に小さな金属球の入ったケースが7箇所ついていて、ボールが転がるとその金属球がぶつかり合って音がでます。
- ③ キーパーは見える人、フィールドの4人はアイマスクをしています。
- ④ ゴールの後ろにガイド（案内役）がいて、ゴールの位置（距離や角度）を伝えます。
- ⑤ フィールドプレーヤーは、ボールを持った相手に向かって行く時に、「ボイ！（Voy:スペイン語で「行く」の意味）と声を出さなければなりません。選手の存在を知らせ、危険な衝突を避けるためのルールです。発しないと「ノーボイ」というファウルを取られます。

【田中貴金属は日本ブラインドサッカー協会を応援しています】

田中貴金属グループは、「自分を活かし、自分の可能性に挑戦する」障がい者スポーツの理念に共感・共鳴を覚え、2012年より、日本障がい者スポーツ協会（JPSA）のオフィシャルパートナーとなりました。

障がい者スポーツの支援・応援活動を通じ、社内外問わず、広く障がい者スポーツの知識向上や関心の醸成、競技大会におけるボランティア活動への参加を推進して参ります。

2017年度からは更に一歩踏み込み、従業員がパラスポーツに触れ、身近なものと感じる機会を作り、パラスポーツへの興味・関心をより一層高めていくことを目的に、日本ブラインドサッカー協会への協賛をスタートしました。

■TANAKAホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング 22階

代表：代表取締役社長執行役員 田中 浩一郎

創業：1885年 設立：1918年※ 資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,193名（2020年度）

グループ連結売上高：1兆4,256億（2020年度）

主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<https://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<https://tanaka-preciousmetals.com>
（産業製品）

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年にMetalor Technologies International SAをグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアース株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社